

第IV部 調査テーマへの自由意見

調査テーマへの自由意見

質問の最後に、調査テーマに対しての意見、提案などを自由に記述してもらったところ、回答者1,278人のうち、14.2%に相当する182人から多岐にわたる意見が寄せられた。

(1) 環境に配慮した生活

- 宅地等、新たな土地開発は、もうやめるべき。(横浜・男性・70～74歳)
- 再生可能エネルギーの補助金の話はなくなったのですか。黒岩知事には期待していたのに残念です。(横浜・男性・50歳代)
- AIや自動運転等先進技術をもっと積極的に取り入れながらも、自然を保護して共存するまちを作ってほしい。(湘南・男性・40歳代)

(2) 食の安全・安心

- 食品添加物・農薬を使わない安全な食品が買える、当たり前の中になるよう願っています。(湘南・女性・40歳代)

(3) 食・食育

- 「食育」で給食についても設問がほしかった。当たり前の行政サービスがないということに早く気づいて、対応してほしい。(横浜・女性・30歳代)

(4) スポーツ

- ラグビーW杯、横浜市民招待チケットが当たる等の機会を設けて告知すれば、認知度がアップするのでは。(横浜・女性・30歳代)
- 健康維持のためにスポーツクラブに所属しているが、施設(テニスコート)不足のため、常に利用できない状態。抽選でのみコートが取れる状況なので、施設の増設をお願いしたい。(横浜・男性・60歳代)
- 徒歩で行ける距離に無料で運動できる場所や指導する人がほしい。長野県では、インターバル速歩等の取組がテレビで放送されているのに、神奈川県の情報はまだあまり知らないと思った。(県央・女性・60歳代)

(5) 東京2020大会に向けた取組

- 東京オリンピックのためだけに、江ノ島、逗子、鎌倉の環境を破壊しないで下さい。住民は昔から続くたたずまいを大切に暮らしています。一時のオリンピックのために、長年守ってきた町並みを壊さないで下さい。(横須賀三浦・女性・50歳代)
- 県内にある観光についても力を入れてほしい。(横浜港の大栈橋に大型客船が着けられるようにする、ベイブリッジを通れるように改善する等。)オリンピックのセーリングなどに金を使うよりも発展的。(横浜・男性・70～74歳)

(6) 神奈川の文化芸術

- 文化的活動については、各市町村単位でかなり差があるのが実情だと思います。特に文化的活動施設の充実は、県が文化的活動を推進するにはとても重要だと考えます。文化・芸術活動を行う場が、より多く整備されることを願ってやみません。(湘南・男性・20歳代)
- 文化・芸術の表現発表は、社会の重要な潤滑剤として必要不可欠です。また、人々のコミュニケーションに言葉以外の道をつくるものだと思うので、もっと表現する場と情報がほしい。(横浜・男性・60歳代)

(7) 県立都市公園

- 公園だと、雨天時など遊べる場所が限られてしまっているのが、室内で子どもが思いきり遊べる施設を増やしてほしい。(横須賀三浦・女性・30歳代)

(8) かながわの広報

- スポーツや文化芸術には、競技団体や振興団体の意見が通りやすいので、このような県民全体のサンプル調査を重視して、県の政策を決定してもらえたら嬉しいです。ネット全盛の時代ですが、「県のたより」や回覧板、小中学校のお知らせは、メディアとしてまだまだ有効です。(湘南・女性・40歳代)
- 県をもっと全面に出して、何をしているのかアピールできる場があると良いと思いました。(相模原・男性・40歳代)
- 思っていた以上に行政の動向、フォーカスしているテーマについて認知出来ていないことが多い印象です。SNSをフォローする等で、情報をキャッチアップできる仕組みもご検討いただくと、よりタイムリーで直接的に県行政の動向を把握することにつながるのではないかと思います。(横浜・男性・30歳代)
- 横浜市からのイベントなどのインフォメーションには留意していますが、県のものについては今まで無関心でした。(横浜・男性・60歳代)
- 今まで神奈川県取組について興味が無く、「県のたより」もほとんど読んでいませんでした。これからは読もうと思います。(横須賀三浦・女性・50歳代)
- 県のたより等で、自分の健康維持に関心を持ち医療費の抑制に心がけるよう、もっと広めていただきたい。医師会等にも過剰な処方や医療費のもらいすぎ等について、県から指導をお願いしたいです。高齢化による医療費の増加に若い世代の方々の負担を思うと心が痛みます。(横浜・女性・70～74歳)

(9) 「未病改善」の取組

- 黒岩知事が提唱されている未病に関する施設をもっと利用されるよう、宣伝されるとよいのではないのでしょうか？(横浜・女性・70～74歳)

(10) 人生100歳時代の設計図

- 地域の活動・ボランティア等は土日の活動が多いので、平日休みの人は参加することもできません。サービス業への配慮がまったくないのが残念です。こうありたいと思っても資金面で無理なことも多いです。(横浜・女性・40歳代)
- 一戸建等、住宅の一人住まいが増えつつある。高齢化が進むなか、老後がどうなっていくのかとても心配。働き口、施設等の充実を図っていただきたい。(県央・女性・60歳代)
- 近年、市役所等に高齢者向けの課が設置され、運動機能等の講座・講習会があります。そこでいろいろと受講でき、他の受講生との交流が楽しめるので助かっています。(湘南・女性・70～74歳)
- 過疎地域に住む高齢者のために、コミュニティバスを出して下さい。北南軽井沢方面は三菱重工の社宅がたくさんあり、お店が一軒もありません。階段と坂の町、車は一方通行の所が多くあるのでとても不便です。(横浜・男性・75歳以上)
- 人生100才時代の設計図について県ではどのような取組をしているのか教えていただきたいです。(横浜・男性・60歳代)
- 病気のある人や、一人暮らしのことを載せて下さい。80歳を過ぎての生活状況等も、もう少し載せて下さい。(横浜・男性・75歳以上)
- もっと仕事をしたい人がたくさんいると思いますので、その方達に安心感を与えてくれる社会になってほしいです。(湘南・女性・50歳代)
- 高齢化社会のため、福祉に対して地域でもっと充実した活動が必要だと思います。(横浜・女性・60歳代)

(11) とともに生きる社会かながわ

- 津久井やまゆり園の再整備は千木良ではやめてほしい。建て替えても、事件のあった場所で生活する利用者に失礼であり、事件のあった場所で職員も働きたいと思わないでしょう。(相模原・男性・40歳代)

(12) 「手話」への興味・関心

- 障害者の中で「手話」についてのみ問いがありました、「視覚障害者」への問いが無かったのはなぜでしょうか。(県央・男性・75歳以上)

(13) 治安対策

- 原動機付自転車のスピード違反ばかり厳しくしないで、自転車のスピード、ヘルメット、走行方法等をもっと厳しく取締まらないと、どうにもなくなってしまうと思う。(川崎・男性・75歳以上)
- ここ数年、コンビニの前での喫煙が増加していると思う。企業の対応はこれ以上見込めないと感じるくらい不安・不快な思いをしているので、県での取組を願う。(湘南・女性・30歳代)
- スマートフォンの普及で、各市町村では消防救急アプリ(119番アプリ)が出ており、警察アプリでは東京警視庁にだけあるそうです。県民が安心できるよう、県警アプリがあるとよいと思います。(県央・男性・40歳代)

- 区役所や警察からのスピーカーによる連絡が聞きとりづらい。住宅環境に配慮した伝達方法があれば早急に採用してほしい。(川崎・女性・40歳代)
- 人と車の多さ(渋滞)でイライラし、犯罪につながっているように最近感じます。注意・声かけが相手に伝わりにくい。(湘南・男性・40歳代)
- 警察官は役に立っていないから減らすべき。税金の無駄遣いはやめて下さい。社会保障に回して下さい。OBの天下りを無くして下さい。(湘南・男性・30歳代)

(14) 地震対策の取組

- まずは、避難所の整備等、地震対策をしっかりやっていただきたいと思います。(横浜・女性・70~74歳)
- 災害時は自主避難をするよう指導していますが、備蓄品購入の補助なども同時に考えていただきたい。非常食は高価であるため3食分の購入、配布など。または、購入分の返金などの制度がほしい。(川崎・男性・60歳代)
- 飼っているペットと一緒に避難できる場所を設けていただきたい。そして、北朝鮮からのミサイル攻撃に備えて核シェルター・防空壕の準備は早急にすべきだと思う。(横浜・女性・40歳代)
- 県防災ヘリコプターの導入、及び県防災航空隊を設置して下さい。(横浜・男性・40歳代)
- 大災害の時、各自非常用トイレの備えを促すべき。備蓄意識が薄い。(横浜・女性・40歳代)
- 伝達方法として現在はスマートフォンが主流だが、バッテリー寿命の関係で最終的にはスピーカーによるアナログ手法となると思います。その場合での対応を十分考慮して下さい。(湘南・男性・50歳代)

(15) その他

- 県の活動に対して知識がなかったことを痛感しました。自分の生活の地である神奈川県への活動にもっと関心を持たなくてはならないと思いました。(横須賀三浦・男性・60歳代ほか類似意見20件)
- アンケート項目が多すぎて回答に時間を要します。関連項目毎に分割して、アンケート1回あたりの内容をコンパクトにした方が回答しやすいです。(横浜・男性・75歳以上ほか類似意見17件)
- 質問の設定の主旨・内容にわかりにくいものがあり、答えることに困り、自分の推測で答えたものが多々ありました。もう少し分かりやすく設定して下さい。(横浜・男性・60歳代ほか類似意見6件)
- この調査は紙ベースだと仕事をしている忙しい人には答えづらいのでは。インターネット調査の検討を希望。(横浜・女性・30歳代ほか類似意見6件)
- 調査結果は公表されるのでしょうか。どのような意見が多かったか等、できる限り公表してほしい。公表する予定であれば、その旨記載してほしい。(横浜・男性・30歳代ほか類似意見5件)
- このアンケート自体、税金の無駄です。インターネットなど他の調査方法をとるべきではないか。調査費用で環境改善ができたのではないか。(横浜・女性・30歳代ほか類似意見5件)

- 黒岩知事のパフォーマンスばかりが目立つ。このアンケートも再生可能エネルギー、生物多様性、未病と知事が進めていることばかり。県民の生活は良くなっていない。太陽光発電はどこへいってしまったのだろう。(県央・男性・50歳代)
- 今後の教育費等、子育て支援のようなテーマにしてほしい。子育て世代はボランティアのような話に興味はなく、教育の無償化などの話に興味がある。全体的に質問内容が的外れで、他にもっと優先して取り組むべきテーマがあると思う。(横浜・男性・30歳代ほか類似意見3件)
- この調査が本当に今後の県の施策に反映され、役に立つのかが不明。県民ニーズを調査したいなら、もっと掘り下げたところまで話をしないと無意味では。
(横浜・女性・40歳代ほか類似意見3件)
- 神奈川県内で利用できる金券等、アンケートの回答について対価がほしいです。
(川崎・男性・30歳代ほか類似意見2件)
- テーマが多岐にわたりすぎる。アンケートならもっと的を絞る方がよい。
(横浜・女性・60歳代ほか類似意見2件)
- 神奈川県が、県民の安全・幸せに力を入れていることが嬉しいです。
(県西・男性・70～74歳ほか類似意見1件)
- 税金を使ってこのような調査をするからには、是非とも無駄にしないように前進に向けて取り組んで下さい。(横浜・女性・70～74歳ほか類似意見1件)
- 回答したい項目がない質問が2～3問あった。(横浜・男性・60歳代ほか類似意見1件)
- 税金が高すぎる。支払った税額に見合うサービスを受けていると思えない。公務員、高齢者、生活保護受給者のために納税しているようなもので、いい加減にしてほしい。
(横浜・男性・30歳代)
- 湘南地方で生まれ育ち、穏やかな環境に恵まれてとても幸せに感じています。ただ、会社員時代は都心への通勤がとても大変でした。IT時代とはいえ、やはり通勤は必要。電車通勤が何とか快適にならないものかと思います。(湘南・女性・50歳代)
- 神奈川県も地域差があり、統一した方針は国の基準に合わせるより他ないと思う。横浜市、川崎市等、より各自治体への裁量に任す部分が大きいのではないかと思います。
(横浜・女性・30歳代)
- どうやってアンケートの対象者を決めたのかが知りたいです。(川崎・女性・40歳代)
- 地域づくりは重要なことだと思います。常に先をみた行政の取組であってほしいです。
(横浜・女性・50歳代)
- 県民の意見を聴くよい取組だと思います。(横須賀三浦・男性・50歳代)
- 選択肢が縦並びではなく、横並びになっていた方が見やすく良いと思います。
(川崎・女性・20歳代)
- Yes-Noで答える形式がよい。(横浜・男性・60歳代)
- 親亡き後の自立困難者の生活環境を確保する施策を具体化してほしい。
(相模原・男性・70～74歳)
- 神奈川県はまちも明るいイメージがなく、意外に地味。地方出身者が住みやすいというだけあり、地方出身者のたまり場になっている。最近ようやく都会風な色合いになってきた。未だに東京へ遊びに行きます。(横浜・女性・75歳以上)

- マスコミに対する意見集約も必要では。国会議員の活動、暴行・暴言。子どもたちの見本となるべきだと思うが、パフォーマンスばかりで中身がない。偏向報道は日本を滅ぼす。
(横浜・男性・60歳代)
- 私の住んでいる地域は、市ではいろいろと対応してもらっていますが、神奈川県にはあまり対応してもらえていない感じがしない。アンケートが届いて驚きました。(湘南・女性・40歳代)
- 地域活動に参加しないのは悪いこと、みたいな風潮はいかかなものか。個々の自由を認めるべき。(川崎・男性・70~74歳)
- 行政は事実、あるいは立証されたリスクへの対策をすべき。意図の入る余地があるシミュレーション、社会的・政治的マインドコントロールに惑わされないこと。個人の自由・営利を可能な限り守ること。(湘南・男性・60歳代)
- 選択式でなく、記述も加えて具体的なニーズを調査した方がよいと思いました。
(湘南・男性・20歳代)
- ゲリラ豪雨時の水はけ改善要望。(横浜・女性・50歳代)
- 神奈川県は広域性のある県で、地域差があると思います。きめ細かい対応を望みます。文化、芸術、スポーツを一括りにして、教育や貧困等の枠が必要と思いました。
(川崎・女性・50歳代)
- セーリングは自分たちで考えてできるのではないかと思った。子育て(待機児童等)に関するアンケートはなぜしないのか。日本でも安楽死ができる法律を作って、医療費等の削減をして下さい。(川崎・女性・30歳代)
- 横浜市在住ですが、国や市と比べると県の存在感が小さいと思います。役割分担がもう少し明確だと嬉しいです。(横浜・男性・40歳代)
- 犬の散歩をする方に困っています。家の前に糞をされたままで片づけない、犬の散歩者のマナーが悪くて困る。また、犬の尿等により幼い子どもに公園、歩道を歩かせるのが心配(犬のウイルスに感染する恐れ)。(川崎・男性・60歳代)
- 今回のアンケート、どの項目についても、子どもの頃からの教育で習慣づけができ、大人になってからの行動に影響していくものが多いと思いました。食習慣、文化的な活動、運動、犯罪意識。やはり教育に力を入れた県の施策を望みます。(横浜・女性・50歳代)